

主な事業計画等

8月19日(土)19:30～防災研修会
 8月20日(日)9:00～体験教室
 8月26日(土)
 せきのみやふれあいまつり出店
 25日、27日準備・かたづけ

9月2日(土)9:30～11:00 土曜日
 (であいの里にて加工品販売)
 みなさまのお越しをお待ちしています

主な活動経過等

7月20日(木)19:30 健康福祉部会
 7月26日(水)
 自治振興部会・環境安全部会
 社協主催 認知症カフェ
 7月30日(日)
 日本遺産探訪・健康ウォーキング
 7月31日(月)
 防災研修打合せ 市役所
 8月1日(火)会長
 せきのみやふれあいまつり実行委員会
 8月4日(金)第3回運営委員会
 8月5日(土)第2回土曜日

福祉講座のご案内

自分のこと、家族のこと、地域のこと等について 日頃から聞いてみたいと思っていること、将来にわたって不安に感じていることはありませんか。

今回、これらの福祉についてのお話を聞くことにしました。
 おさそいあわせお気軽に大勢ご参加ください。〔担当:健康福祉部会〕

【とき】 9月15日(金)午後7時30分
 【ところ】 であいの里 研修室
 【講師】 養父市 介護保険課長 日下部光俊氏
 【内容】 高齢者福祉の現状、介護保険制度
 福祉サービス等について(養父市出前講座)



養父市タウンミーティング

6月27日(火)出合コミスゴ 体育館にて開催。出合校区内全8区から45名が出席。養父市長、教育長をはじめ各幹部職員から養父市の財政状況、今年度事業、予算の概要、人口の推移、また、日本遺産認定、特区、文化会館建設などの情報説明を受けた後、出席者との意見交換が行われました。意見や回答を要約して紹介します。



小路区民 自家用有償運送を地域のニーズにあった体系に仕組んでもらうよう要望する。玄関先で乗せてもらえなければ外出しにくい。ニーズに合えば利用者負担があっても利用する。

市長 タクシー業界の反発もあるが知恵を借りながら規制を破っていききたい。タクシーが来られないという課題を特区の規制緩和により解決したい。今秋までに仕組みを作りたい。

安井区民 今年は大雪で木が倒れ電線が切れた。早朝で特にお年寄りが困った。電線の周りの木は撤去に費用がかかる。市の助成、また、関電に対し山側の電柱を移転することを市から要望してほしい。
市長 市内でも事故が起りやすい路線と認識している。所有者による伐採が本来だが関電による伐採も考えられる。全市的に年次計画で調査し危険箇所を明らかにしたい。

別宮区民 棚田の休耕田が目立っている。水が減り水路が悪く下流に水がたらない。水路補修、農道整備、2枚を1枚にする等、市の協力をお願いする。

市長 開発と維持は両立が必要。棚田を残すには環境整備も必要。土地改良法の改正により地元負担がほとんどいらぬ制度になる。基準が定めれば小規模でもできるような国に要望し地域と話していきたい。

部長 マスコミから休耕田が増えたと指摘された。区長と問題点を探り地域と協力しながら進めたい。

出合区民 出合区はほとんどが目の前が川、背後は土砂災害危険地。夜間に自主避難を行う場合、川ぞいの住民がどの基準で非難すべきか、待機させるか、市の指導を得ながらマニュアルを作りたい。書いたものがあれば周知でき、引き継ぎもできる。

市長 避難準備情報の段階で、行動しにくい高齢者には動いてもらいたい。夜間には健常者がついて避難してもらいたい。市としては空振りを恐れず、早く情報を出して早く動いてもらう考え。

次長 夜間は自分で判断、2階への非難も考えられる。マニュアルの作成は地元の意見を聞きながら自治協と相談し進めることになる。いつでも声をかけてほしい。

鶴縄区民 市の水源地までの手前100mほどの区間で降雨による土砂流出で危険な状態になる。10数年前から陳情している。危険箇所にして林道整備を要望する。

市長 いつまでとは言えないがなるべく早く対応したい。その対策に土地の提供を依頼するかもしれない。早速調査を指示する。

部長 区長らと立合い良い方法を検討する。

安井区民 川に放置された民有林の倒木あり、その上に土砂、大水が出るとダムようになる。土地所有者が撤去しない場合でも撤去できるような条例を作してほしい。切った木は集積し公共施設でストーブ燃料に、市有林伐採後は植樹ツアーをしてはどうか。

市長 不在の放置林、倒木は電柱の処理と同じ考え。正垣木材が持込木を買取している。県は6月議会で県産材利用に関する条例を制定。市も出合の森林資源をエネルギー、産業資源として活用したい。

防災研修会のご案内 豪雨災害から大切な命を守ろう

もしもの災害に備えて

当地域は、近年の異常気象による台風、集中豪雨災害に対し脆弱な地形、地質、住環境にあります。特に山林や農地が放置され荒廃が進み、土砂災害などが起こりやすくなっています。このため、日ごろからの災害に対する備えが重要です。自分たちが住んでいる地域の現状や特性を十分知って、もしもの災害に遭った時、どう行動すべきか、避難場所はどこが適切か等一人ひとりが考えていただく機会にしたいと思います。大勢のみなさまの参加をお待ちしています。〔担当:環境安全部会〕

【とき】 8月19日(土)午後7時30分～
 【ところ】 であいの里 研修室
 【講師】 養父市 副市長・危機管理監 西田浩次氏 (養父市出前講座)

募集 夏休み体験教室

竹細工「クワガタムシ」をつくろう

【とき】 8月20日(日)午前9時～(午前中)
 【ところ】 であいの里 研修室
 【講師】 安田宇一氏(新温泉町在住)
 【会費】 材料費300円
 【その他】 タオル、飲物、小学生低学年、幼児は保護者同伴
 申込みはであいの里へ TEL667-8020 〔担当:文化部会〕



“ふれあい市場” 7月15日(土) 出荷、お買上げありがとうございました。

〔出荷〕 15名(グループ)延 35種類 362点
 トマト、ジャガイモ、玉葱、人参、キャベツ、インゲン、
 トマト、おかき、ケキ、白菜、キュウリ、漬物、柏餅他

〔売上〕 234点 50,810円
 〔残買上〕 35点 4,445円
 〔喫茶〕 9名 2,250円

〔出荷者へ〕 52,419円〔手数料〕 5,086円

* 次回は11月11日(土)に開催します。
 ご協力よろしくお願いします。



スイカ割り大会のあと
 甘いスイカをふるまい暑気払い(米田渡氏提供)

日本遺産探訪・健康ウォーキング 7月30日(日)

生野銀山～神子畑～明延方面へ 18名が参加 〔担当:文化部会・健康福祉部会〕



生野銀山の坑道探検は特に印象に残りました。地下880m、湿度80%の過酷な労働条件下で坑内夫の苦痛はいかほどであったか心中察するに余りあります。



日本遺産探訪とまち歩きで盛り沢山な行程でしたが、参加者の皆さんは充実した1日を満喫しました。



100年以上も前に運行を始めた往時に思いをはせて一円電車に乗車
 「乗り心地はいかが?」
 「想像以上に狭いなあ」
 「神子畑まで続くといいな」

であいの里広報

2017/8/15 No.92
 出合校区協議会
 [であいの里]
 (電話) 667-8020
 (Fax) 667-8022
<http://www.deaikyo.com/>
 (ホームページ)
[facebook](https://www.facebook.com/deaikyo) 出合校区協議会 検索